

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和5年1月27日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：黒川長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから1月27日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○黒川総務課長 報道官の黒川です。

お手元の広報日程に沿って説明をいたします。

まず、2ページ目からですけれども、1月31日の（4）技術情報検討会です。

これはいつもと同様に、議題は、安全研究の最新知見と事故・トラブル情報ということですが、目新しいものとしては、非常用ディーゼル発電機の24時間連続運転が不具合が多く出ているという話がありましたけれども、その件について、特に新しい事例とか数字が出るわけではないのですけれども、比較可能な故障率を出すための故障の定義みたいな話がある見込みです。

次が、2月1日の（6）特定原子力施設、1F（福島第一原子力発電所）ですけれども、その審査会合です。

議題は2つで、1つ目は、固体廃棄物貯蔵庫の第10棟の設置という案件の申請についてです。今、9棟もともと建っているらしいのですけれども、10棟目を新設することです。

2つ目は、ゼオライト土のうの回収設備について、東京電力から検討状況の報告があります。

次が、2月2日の（8）第1110回審査会合です。これは特定重大事故等対処施設が議題なので非公開です。

議題は1つで、東海第二の設工認ということです。

次に、3ページ目にいきまして、2月2日の（9）設計・建設、材料、溶接に関する規格の技術評価の検討チームです。

これは11月16日の委員会で新しく設置して議論を開始しますということになりましたけれども、その1回目です。初回なので、日本機械学会のほうから規格の概要の説明があります。これは2012年規格を2020年規格に改定したというもののようで、どのように改定したかという説明になります。

次が、2月2日の（10）第1111回審査会合です。

議題は1つで、泊3号機の許可です。

前回9月29日のコメント回答になりますけれども、中身は津波防護についてということ  
です。

こちらからは以上です。

### <質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。質問のある方は手を挙げてください。

では、ヤマダさん。

○記者 新潟日報のヤマダです。

28日の現地調査は、悪天候の中になりそうなのですが、予定通り行われる予定  
ですか。

○黒川総務課長 今のところ予定どおり行われる見込みです。

○記者 ありがとうございます。

あと、3ページの(9)の、新しい建設、材料、溶接に係る検討チーム、すみません、  
これは失念していて、新たに設置した経緯というものはどういったものだったか。

○黒川総務課長 これは毎年定期的に、いろいろな民間規格の技術評価というものを計画  
的にやっています、年幾つみたいなペースでやっていますけれども、11月に新しくこ  
の設計・建設、材料、溶接の機械学会のものをやりましょうということで、そのメンバ  
ーを外部の方も含めて決めまして、今回、第1回となったということでありまして。何回  
か重ねて規格の技術評価をするということになります。

○記者 ありがとうございます。

重ねてすみません、2ページの(4)24時間ディーゼル発電機、これは柏崎刈羽でも割  
と油漏れのトラブルがあって、あれは連携ミスというかコミュニケーションが足りない  
部分があったみたいなものも理由だったと聞いていますけれども、その事例と何か関わ  
りというか関連性はありますか。

○黒川総務課長 個別にどの事例がとか新しい事例がということではなくて、そういう割  
とあちこちで不具合が起きていますねという話で、では、どれぐらいの確率で不具合が  
あるのですかというのを、数字をつくって比較をするみたいなことが大事になってくる  
と思いますけれども、そうすると、故障とは何という定義が大事になってくると思いま  
すので、どうやって定義するのですかねと。定義は今ある程度のものであるので、日本  
はこういう定義でやっています、アメリカはこういう定義のようですみたいな、そうい  
う議論がなされるということのようです。

○記者 24時間連続運転の必要性みたいなものまで踏み込むことは。

○黒川総務課長 そういうことではなくて、故障率みたいな数字をつくって、日米比較み  
たいなことをやっていくについて、故障の定義をちゃんとしないと比較できるものにな  
らないですね、では、今どうやって定義しているのですかみたいな、そういう話です。

○記者 ありがとうございます。

○司会 ほかに御質問はございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました。

—了—